

いちじしけん かいとうようし ひつようじこう か かた 一次試験解答用紙 必要事項の書き方

2級

準2級プラス

準2級

3級

（本会場用）

この「必要事項の書き方」をもとに
解答用紙の書き方を練習してください。

試験当日、必要事項を記入したコピーを
お持ちいただくとよいかもしれません。

（お子様ご自身での記入が難しい場合は
保護者の方が一緒に試験教室にご入室いただき
代筆をお願いします。）

お子様ご自身で書く場合には
ぼくのマークがあるところを
中心に練習してくださいね。



ここはかならず
書いてね



個人番号

「受験票兼本人確認票」にのっている「個人番号」を
書きうつして、同じ数字をそれぞれぬりつぶしてください。
なお、先頭のアルファベットに2級は「P」、準2級プラスは「Q」、
準2級は「R」、3級は「T」が書かれています。

氏名(名まえ)

「氏」の欄：名字をひらがなで書いてください。
（外国人名の方はアルファベットの大文字で書いてください）
「名」の欄：名まえをひらがなで書いてください。
（外国人名の方はアルファベットの大文字で書いてください）
「漢字氏名」の欄：漢字が書けない場合は書かなくてもよいです。

ここはかならず
書いてね



電話番号

おうちの電話番号の下4桁を書いてください。
わからない場合は書かなくてもよいです。

以下の注意事項をよく読んでからマークしてください。

- ◎個人番号・生年月日は上段に数字を記入し、マーク欄を正確に塗りつぶしてください。
- ◎生年月日は、1ケタの場合は01、06のように頭に0をつけてください。
- 個人番号、生年月日の記入がない場合や不正確な記入は答案が無効になることもあります。

個人番号						
P						
0	0	0	0	0	0	0
1	1	1	1	1	1	1
2	2	2	2	2	2	2
3	3	3	3	3	3	3
4	4	4	4	4	4	4
5	5	5	5	5	5	5
6	6	6	6	6	6	6
7	7	7	7	7	7	7
8	8	8	8	8	8	8
9	9	9	9	9	9	9

生年月日(西暦)						
年	月	日				
0	0	0	0	0	0	0
1	1	1	1	1	1	1
2	2	2	2	2	2	2
3	3	3	3	3	3	3
4	4	4	4	4	4	4
5	5	5	5	5	5	5
6	6	6	6	6	6	6
7	7	7	7	7	7	7
8	8	8	8	8	8	8
9	9	9	9	9	9	9

二次希望受験地						
0	0	0	0	0	0	0
1	1	1	1	1	1	1
2	2	2	2	2	2	2
3	3	3	3	3	3	3
4	4	4	4	4	4	4
5	5	5	5	5	5	5
6	6	6	6	6	6	6
7	7	7	7	7	7	7
8	8	8	8	8	8	8
9	9	9	9	9	9	9

ここはかならず
書いてね

せいねんがっぴ
生年月日

生年月日 = 生まれた日を書いて、
同じ数字をぬりつぶしてください。
※今日の日にちではありません!
※年は西暦で記入してください。

*外国人名はひらがな欄にアルファベット(大文字)で記入

(氏)	(名)
ひらがな	
(氏)	(名)
漢字	

受験会場名	
電話番号 (下4桁を記入)	
年齢	歳

※電話番号が分からない場合は記入不要です

年齢

いまの年齢を書いてください。

問題冊子の受験地番号表で、二次の希望
受験地番号を記入してください。

二次希望受験地

問題冊子のうらの
「二次受験地番号表」から
二次試験を受験したい場所
(受験地)を選んで、受験地番号を
書いて、同じ数字をぬりつぶして
ください。
※表の見かたがわからなければ書
かなくてよいです。(書かれていな
ければ一次試験と同じ受験地で
二次試験を受験します)